

上田市教育委員会 9 月定例会会議録

1 日 時

平成 28 年 9 月 28 日（水） 午後 2 時 33 分から午後 3 時 20 分まで

2 場 所

上田駅前ビルパレオ 5 階 上田市教育委員会 第一会議室

3 出席者

○ 委 員

教 育 長	小林 一雄
教育長職務代理者	城下 敦子
委 員	寺島 滋
委 員	北沢 秀雄
委 員	平田 利江子

○ 説 明 員

中村次長、浪方教育参事、小野沢教育総務課長、小井戸学校教育課長、小林生涯学習課長、宮崎人権同和教育政策幹、浅野文化振興課長、滝沢スポーツ推進課長、丸子地域教育事務所係長、清水真田地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、村山第一学校給食センター所長、竜野中央公民館長、土屋塩田公民館長、倉澤上田博物館長

1 あいさつ

2 〈協議事項〉

(1) 上田市スポーツ推進審議会委員の委嘱について（スポーツ推進課）

○ 資料1により滝沢スポーツ推進課長説明（要旨）

スポーツ基本法及び上田市スポーツ推進審議会条例により、上田市スポーツ推進審議会委員の10名を委嘱したい。任期は平成28年10月1日から平成30年9月30日の2年間である。

○ 質疑

城下委員

審議会の会議録は公表されているのか。

滝沢スポーツ推進課長

ホームページで公表されている。

小林教育長

公募をかけたということか。

滝沢スポーツ推進課長

原則的には附属機関の委員については公募ということになっている。広報等で公募しますということを出した。

小林教育長

この方しか来なかったということでよいか。

滝沢スポーツ推進課長

そうである。

○ 全委員 了承

3 〈報告事項〉

(1) 学校教育関係寄附の状況（学校教育課）

○ 全委員 了承

(2) 寧波市へのジュニア大使国際友好都市親善交流団派遣事業について（学校教育課）

○ 資料3により小井戸学校教育課長説明（要旨）

上田市では友好都市である寧波市に2年に一度、中学2年生を対象に派遣事業を行ってきた。平成26年に続き今回2年ぶりである。団員の中学校推薦の生徒は22名であり団長は、真田中学校の校長先生、引率教員が2名、随員職員1名の合計26名である。10月に3回ほど研修会を行う。参加費は1人当たり65,000円で日程は11月1日（火）から5日

(土)までの4泊5日を予定している。

○ 全委員 了承

(3) 第二次上田市生涯学習基本構想について（生涯学習課）

○ 資料5により小林生涯学習課長説明（要旨）

昨年、基本構想を策定し今年5月の定例教育委員会において承認いただいた冊子ができあがった。第一章では生涯学習の必要性や構想策定の目的について書かれている。第二章では学びのまちづくりへということで基本理念、基本目標、基本方針を定めている。第三章のさまざまな学習を広げるためにというところでは、市民が主役となって生涯学習を進めていくための基本計画を述べている。第四章の生涯学習を推進していくためにというところでは市民、地域社会、行政の役割等を述べている。また、この冊子を市民や各団体に周知し、関係部局や公民館とも連携しながら具体的な取り組みを推進していきたいと考えている。

○ 質疑

城下委員

部数はどのくらい作りどこに配布したのか。

小林生涯学習課長

800部作成し、関係部局、各社会教育委員、公民館の運営審議会の生涯学習に関係するみなさん、庁内の関係部長、課長、議会事務局、そのほかには公民館に置いている。

城下委員

市民のみなさんは、公民館に置いてある冊子を手にとってみるということか。

小林生涯学習課長

そうである。

小林教育長

それ以外はないのか。

小林生涯学習課長

ホームページのほうにアップする。

寺島委員

冊子作りで終わらないよう、これが実際の活動のなかで生きていくようにぜひ、お願いしたい。

○ 全委員 了承

(4) 文化振興関係寄附の状況（文化振興課）

○ 全委員 了承

(5) 第20回上田城跡能開催結果（文化振興課）

○ 資料7により浅野文化振興課長説明（要旨）

第20回上田城跡能が8月27日（土）にサントミュージゼ大ホールで行われた。能楽講座では市内小中学生を対象とした能楽鑑賞の基礎解説や能舞台の体験などで入場者は市内小中学生の招待33名、うち舞台体験者は9名で、一般聴講者は約150名であった。能楽公演の入場者は678名であった。また、関連企画として8月2日（火）から8月31日（水）まで上田市立博物館で能面の展示を行った。

○ 質疑

城下委員

小中学生の感想はないのか。

浅野文化振興課長

直接は聞いていないが、非常にめずらしい体験になるのでとても新鮮に子どもの皆さんは受け止めているようである。

城下委員

また来年のときには感想を聞いていただき、この場で教えていただければと思う。能の演者によって人数は変わるのか。

浅野文化振興課長

能と狂言の特に狂言では、たとえば野村萬斎になると人数が変わる。

○ 全委員 了承

(6) 上田城発掘調査の結果（文化振興課）

○ 資料8により浅野文化振興課長説明（要旨）

8月の定例教育委員会で状況を説明したところであるが、その結果が出たのでご報告させていただきたい。仙石忠政が造った土塁・やぐら台跡を調査し上田城では土塁などの遺構のほとんどは明治時代以降に壊されてしまったが、今回、幸運なことにその一部（けやき並木側）が残っていることが発掘調査の結果わかった。また、土塁・やぐら台の一部が残っていることが判明した。出土品はわずかで真田昌幸の頃のものと思われる素焼きの土器（かわらけ）の破片が出土した。また、市民会館ができる前にあった上田市公会堂に関係する屋根瓦や陶磁器、ガラス瓶なども見つかっている。今後、調査結果を報告書にまとめ皆さまに公開していく。

○ 全委員 了承

(7) はつらつママさんバレーボール in 上田の開催について（スポーツ推進課）

○ 資料9により滝沢スポーツ推進課長説明（要旨）

上田市合併10周年記念事業として平成28年11月13日（日）に上田市自然運動公園総合体育館ではつらつママさんバレーボール in 上田が開催される。開場は午前9時からで当日、先着500名に特製応援グッズをプレゼントする。また12時30分までに入場の方には抽選でドリームチーム選手のサイン入りボールなどが当たる。入場無料で整理券をお持ち

ちの方が優先となる。

○ 全委員 了承

(8) スポーツ関係市長表敬訪問者報告（スポーツ推進課）

○ 資料10により滝沢スポーツ推進課長説明（要旨）

さくら国際高等学校が全国高等学校定時制通信制軟式野球大会に出場するというので8月5日（金）に見えられた。今回で2回目ということである。それから上田南リーグが全国選抜リトルリーグ野球大会、第44回日本選手権大会に出場した。また、上田西高野球部が昨年に続き全国高等学校軟式野球大会に出場した。また3名の小学生が第13回全国小学生学年別柔道大会に出場した。記念品としてスポーツドリンク、六文銭スポーツタオルを差し上げた。

○ 全委員 了承

(9) 『「日本刺繍」本金糸使用の六文銭』額装の寄附について（中央公民館）

○ 資料11により竜野中央公民館長説明（要旨）

ご寄附いただいたのは、東京真田会会員の佐藤昌江さんからである。上田市真田町出身であり今年の5月に真田地域自治センターへのご寄附に続き二作品目ということである。真田町については、現在、ゆきむら夢工房に展示されている。金糸の状態も鮮やかで大変すばらしいものである。展示にあたり職員不在の場合は施錠ができる場所がいいだろうということでも上田文化会館ホールに展示させていただいた。ぜひ、一度ご覧いただければと思う。

○ 質疑

北沢委員

ご寄附をいただいた場合、上田市として感謝状は出しているのか。

竜野中央公民館長

市長名で感謝状を出している。

城下委員

もう展示されているのか。

竜野中央公民館長

はい。

○ 全委員 了承

**(10) 行事共催等申請状況について（教育総務課・学校教育課・生涯学習課
・文化振興課・スポーツ推進課）**

○ 質疑

城下委員

受付番号37番で、上小の先生方はどのくらい参加されるのか。

小井戸学校教育課長

正確には把握していないが、今度、小学校の英語というものが授業化されるので、そういった関係の小学校の先生、あるいは中学校の先生がお見えになる。

小林教育長

自主的な先生方の会で、去年は算数、数学を塩田でやったが結構な人数であった。たくさんの方がお見えになって研究授業等をされるかと思う。

城下委員

小学校のほうでも英語の授業を学校訪問等で見させていただくと、先生方が四苦八苦しな
がらやっている。ぜひ、こういう機会に大勢の方に行っていただき研鑽を積んでいただければと思う。

寺島委員

社協の福祉大会は、教育総務課と学校教育課の両方で受けている案件なのか。一つでいい
ような気がするが。

小井戸学校教育課長

社協には放課後児童対策事業の児童館、児童クラブの運営をお願いしているので、その関
係で学校教育の分野へもきたのかもしれない。社協のなかの児童館の担当かと思う。確認す
る。

寺島委員

教育委員会としての協賛となれば一つのほうがいい。

○ 全委員 了承

4 〈その他〉

- ・ 竜野中央公民館長より公民館だより説明
- ・ 倉澤博物館長より真田氏関連特別企画展の説明
- ・ 小林生涯学習課長より図書館講演会説明

○ 全委員 了承

閉会